

第8号事業

青葉区総合庁舎ほか2施設ESCO事業 最優秀提案を選定!!

(横浜市青葉区総合庁舎、横浜市都筑区総合庁舎、横浜国際プール)

～光熱水費等 約5,500万円/年の削減を実現～

横浜市第8号事業として公募した横浜市青葉区総合庁舎ほか2施設ESCO事業で、各事業者からの提案を「横浜市ESCO事業提案審査委員会」において厳正に審査の結果、**最優秀提案事業者を選定**しました。

事業者

- 最優秀提案事業者としては、三菱UFJリース(株)(総合リース業)・杉山管工設備(株)(管工事業)の2社からなるグループを選定しました。

提案内容

- 多岐にわたる省エネルギー技術を導入することにより、高い省エネルギー率の実現や大幅な二酸化炭素排出量の削減を図ります。
削減効果は3施設合計で、「省エネルギー率」が16.7%、「CO₂排出削減率」が18.3%となり、1年間の削減量は、一般家庭約420世帯分の年間使用エネルギー量、杉の木約86,000本分の年間CO₂吸収量に相当します。また、地域冷暖房施設から熱供給を受け、省エネルギー化が難しい都筑区総合庁舎においても約15%の省エネルギー化を図る計画です。
「光熱水費等削減額」は約5,500万円/年と、現在消費している年間の光熱水費等約4億7千万円の約11%を削減する提案となっています。
- 主な改修内容
青葉区総合庁舎
・高効率熱源機器への更新、冷却水・熱源1次ポンプのインバータ制御、高効率照明器具の採用
都筑区総合庁舎
・熱デマンド制御、熱原2次ポンプのインバータ制御、窓断熱フィルムの採用
横浜国際プール
・冷熱源・温熱源の更新と再構築、熱源台数制御の最適化、プールろ過ポンプの台数制御

そのほか、3施設共通で照明インバータ安定器、空調機インバータ制御・CO₂制御、節水器具を設置するほか、多岐にわたる省エネルギー対策を行います。

審査経過

- 今回の事業者公募では、3企業グループから応募があり、事前公表した審査基準に基づいて、外部委員により、それぞれの専門的な観点から、公正かつ客観的に評価し、総合的な審査をしました。

選定結果

	代表会社	グループ構成会社
最優秀	三菱UFJリース (株)	杉山管工設備 (株)
優 秀	三洋関東設備機器 (株)	(株)環境マネジメント研究所・(株)金子工業所・三井住友ファイナンス&リース (株)

施設概要

横浜市青葉区総合庁舎

- ・所在地：横浜市青葉区市ケ尾町31番地4
- ・主要用途：区庁舎
- ・敷地面積：20,780 m²
- ・延床面積：22,593m²
- ・建築構造：SRC造地上4階、地下1階
- ・建物竣工年：1995年

横浜市都筑区総合庁舎

- ・所在地：横浜市都筑区茅ヶ崎中央32番1号
- ・主要用途：区庁舎
- ・敷地面積：18,897 m²
- ・延床面積：30,764m²
- ・建築構造：RC（一部SRC造）地上6階、地下1階
- ・建物竣工年：1995年

横浜国際プール

- ・所在地：横浜市都筑区北山田七丁目3番1号
- ・主要用途：プール
- ・敷地面積：75,845 m²
- ・延床面積：35,877m²
- ・建築構造：SRC造（一部S造）地上3階、地下2階
- ・建物竣工年：1998年

選定経過と今後のスケジュール(予定)

- ・公募：H19.8.21から
- ・審査委員会：4回開催
- ・事業者選定：H19.12
- ・議会承認：H20.3
- ・補助金申請：H20.5
- ・本契約：H20.8
- ・工事完了：H21.3
- ・ESCOサービス：H21.4～

◆横浜市 ESCO 事業提案審査委員会委員

	氏 名	職 名	役 割
委員長	飯田 訓正	慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授	学識経験者（エネルギー部門）
委員 (職務代理者)	吉田 聡	国立大学法人 横浜国立大学大学院 環境情報 研究院 准教授	学識経験者（建築部門）
委員	阿部 豊	日産自動車株横浜工場 工務部工務課 課長	建築設備部門
	三枝 康雄	(株)浜銀総合研究所地域戦略研究部 部長	事業計画部門